

平成30年度事業計画

公益財団法人かながわ考古学財団

平成30年度事業計画

1 事業の目的と基本方針

当財団は、定款第3条に定める法人の目的に則り、神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査の需要に応え、県民をはじめ広く埋蔵文化財の保護に対する理解を深めることによって、学術・文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とします。

また、運営の効率性を高めるとともに、運営判断のスピードを上げる必要があります。そのため、事業実施域内の適正な受注体制を整える一方、職員個々の能力をさらに向上させることで効率的な運営を行い、今後の安定した経営基盤の確立をめざします。

2 事業運営方針

上記の目的を達成するため、神奈川県内の埋蔵文化財行政と連携を保ちつつ、公益目的事業として神奈川県内の埋蔵文化財の発掘調査とその成果の公開・活用を目的とした普及事業を実施いたします。公益目的事業の実施に当たっては以下の点に重点を置き、事業を遂行します。

- ①不特定多数の利益に寄与しているか
- ②事業実施コストは適正か
- ③コンプライアンス(法令遵守)の観点から適切か

また、平成30年度は新東名高速道路建設事業等の進展に伴い、引き続き発掘調査の受託事業量は非常に高い水準で推移し、平成29年度とほぼ同じ規模となることを見込まれます。このため、事業者の発掘調査の要望に応えることができるよう、他府県の財団調査組織からの職員の出向受け入れ等、調査体制の整備と、職員の業務遂行能力の向上に努めます。

事業の内容としては、発掘作業として子易・中川原遺跡など13件の継続事業、新規事業として横浜湘南道路関連遺跡ほか1件を加え、計15件を、出土品等整理作業として生麦八幡前遺跡など2件の事業と基礎的整理作業を実施いたします。また、生麦八幡前遺跡の報告書など2冊を刊行いたします。

普及事業については、発掘調査現場を活用した遺跡見学会や発掘調査成果発表会等を実施するとともに、機関誌・情報誌の刊行を実施することにより、発掘調査の成果を県民をはじめ広く一般に還元いたします。

また、当財団の本部事務所等の取得に向けて、本部事務所等取得積立資産への積立を継続して行います。

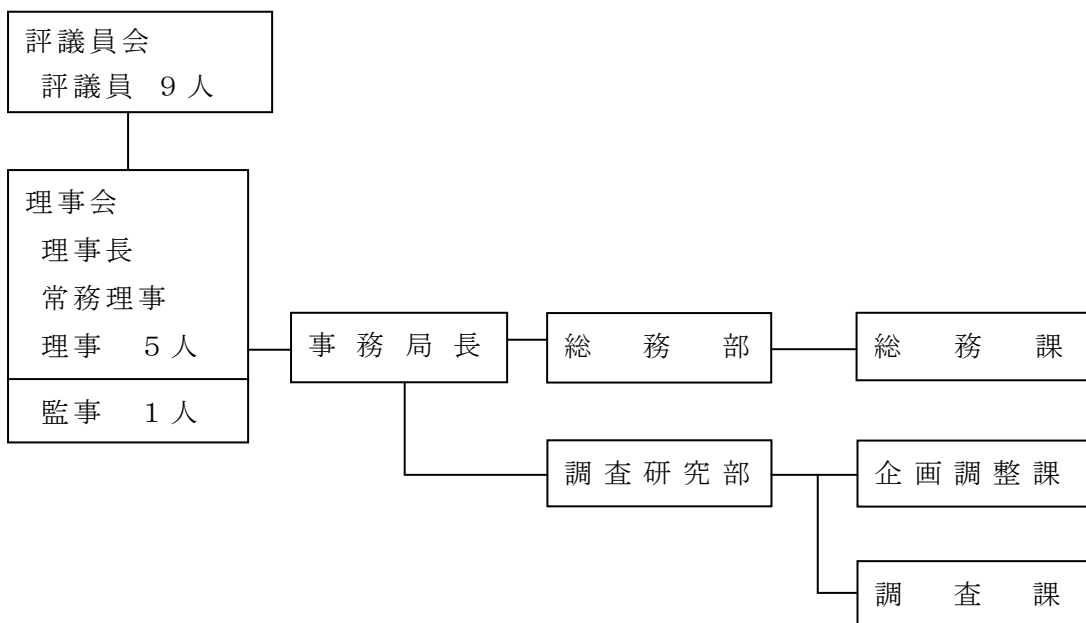
3 会議の開催

財団運営の円滑な執行を図るため、評議員会及び理事会等の会議の開催を次のとおり計画しております。

- ・理事会 4回（5月中旬、6月、10月及び、平成31年3月を予定。ただし、必要に応じて臨時理事会を開催することがあります。）
- ・評議員会 1回（定時評議員会 5～6月）
- ・顧問報告 1回（不定期）

4 組織

事務執行体制は以下の組織図のとおりです。



5 事業計画

(1) 埋蔵文化財の発掘調査とその成果を活用した普及活動(公益目的事業)

ア 埋蔵文化財発掘調査の発掘作業

現地での発掘作業を以下のとおり実施いたします。

No.	遺跡名	事業内容	事業者	所在地	期間	備考
1	西富岡・向畑遺跡、西富岡・下ノ田遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 西富岡	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (18年度～)
2	子易・大坪遺跡、子易・中川原遺跡、伊勢原市No.163遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所	伊勢原市 上粕屋	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (24年度～)
3	蓑毛小林遺跡、大仙寺遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 蓑毛	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (25年度～)
4	上粕屋・秋山上遺跡他 (石倉中地区)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市 子易、上粕屋	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)
5	上粕屋・和田内遺跡、伊勢原市No.74・205遺跡他 (和田内地区)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市 上粕屋	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)
6	神成松遺跡第8地点他 (糟屋館跡地区)	厚木秦野道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	伊勢原市 上粕屋	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)
7	横野山王原遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 横野	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (26年度～)
8	田谷町相ノ田谷遺跡、田谷町堤遺跡他	高速横浜環状南線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	横浜市 戸塚区	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)
9	三廻部東耕地遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 三廻部	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (27年度～)
10	菩提横手遺跡、菩提谷戸尻遺跡、象ヶ谷戸遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 菩提	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (28年度～)
11	戸川諏訪丸遺跡、稲荷木遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 戸川	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (28年度～)

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
12	八沢漆久保遺跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	秦野市 八沢	平成30年4月1日 ～平成30年5月31日	継続事業 (29年度～)
13	菖蒲内開戸遺跡	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	秦野市 菖蒲	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	継続事業 (29年度～)
14	東正院遺跡	横浜湘南道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	国土交通省 関東地方整備局	鎌倉市 関谷	平成30年9月1日 ～平成31年3月31日	新規事業
15	河村新城跡	新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘作業	中日本高速道路株式会社 秦野工事事務所	足柄上郡 山北町 川西	平成30年9月1日 ～平成31年3月31日	新規事業

イ 埋蔵文化財発掘調査の出土品等整理作業

現地での発掘作業に引き続き、出土した遺物および遺構データの整理を行い、調査報告書の原稿を作成いたします。

No.	遺 跡 名	事 業 内 容	事 業 者	所 在 地	期 間	備 考
1	生麦八幡前遺跡	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	独立行政法人 都市再生機構	横浜市 鶴見区	平成30年4月1日 ～平成30年7月31日	平成29年度から継続
2	菖蒲内開戸遺跡	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う埋蔵文化財出土品等整理作業	国土交通省 関東地方整備局	秦野市 菖蒲	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	アのNo.13の出土品等整理作業
3	基礎的整理作業 (子易・大坪遺跡他)	発掘作業先行実施に伴う、出土品等の「基礎的整理」の実施	中日本高速道路株式会社 厚木工事事務所 他	伊勢原市 ・秦野市	平成30年4月1日 ～平成31年3月31日	遺物洗浄・注記、撮影済写真の整理等

ウ 埋蔵文化財発掘調査の報告書の刊行

出土品等整理作業の結果、完成した原稿により調査報告書を300部印刷・製本し、所定の配布先に送付いたします。

No.	遺跡名	事業内容	事業者	所在地	予定ページ数	備考
1	生麦八幡前遺跡	横浜市鶴見一丁目地区防災公園街区整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	独立行政法人都市再生機構	横浜市鶴見区	302	平成31年3月刊行
2	菖蒲内開戸遺跡(第I分冊)	一般国道246号(秦野IC関連)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行	国土交通省関東地方整備局	秦野市菖蒲	212	平成31年3月刊行

エ 発掘調査の成果を活用した遺跡見学会、出土品展示会等の普及事業を以下の①～⑨のとおり実施いたします。

① 遺跡見学会

地域住民・地方公共団体などから、発掘調査成果の速報・公開に対する要望が多くなっております。参加者は地元にとどまらず県内外在住の一般市民など幅広く、埋蔵文化財の保護に関する理解を深める効果が期待されることから、発掘調査現場を公開いたします。

平成30年度は、発掘調査を計画している下記の遺跡について見学会を予定しております。

No.	遺跡(地区)名	遺跡の内容	開催予定時期	参加見込み数	備考
1	秦野地区	縄文～中世	平成30年6月～8月	150人	秦野市
2	伊勢原地区	縄文～中世	平成30年6月～8月	150人	伊勢原市
3	秦野地区	縄文～中世	平成30年8月～10月	150人	秦野市
4	伊勢原地区	縄文～中世	平成30年8月～10月	150人	伊勢原市
5	秦野地区	縄文～中世	平成30年10月～平成31年1月	150人	秦野市
6	鎌倉市関谷地区	縄文～中世	平成30年10月～平成31年1月	150人	鎌倉市

発掘作業の進捗状況により開催時期、回数等を変更する場合があります。

また、上記の見学会で遺跡の概要等を記載したパンフレットを各回600部(予定)印刷し、会場にて配布いたします。

② 発掘調査成果発表会・発掘調査成果展示会

当財団が平成29年度に実施した発掘調査の成果の発表を行います。発掘調査の成果に関連した出土品展示会を同時期に開催し、考古学に関心のある参加者に、より興味と関心を深めていただくことを目的として実施いたします。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	発掘調査成果発表会 ・発掘調査成果展示会	平成30年7月 (予定)	横浜市歴史博物館 (予定)	200人	(公財)横浜市ふるさと歴史財団と共催(予定)

③ 公開セミナー(東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業)

県下で注目を集めた発掘調査の成果の中からテーマを定めて、発表・討論等を行います。本年度は、当財団が当番法人となり、東京・神奈川・埼玉埋蔵文化財関係財団普及連携事業として実施いたします。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	テーマ未定 (三都県で調整の上決定)	平成30年11月 ～平成31年2月	未定 県内施設で実施	300人	共催：(公財)東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター、(公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団

④ 考古学特別研究講座

出土品等整理作業が終わった遺跡の検証報告会を開催し、発掘作業から出土品等整理作業、報告書の刊行に至る当財団の調査業務を紹介します。調査の速報ではなく、より掘り下げた調査成果を解説することで、考古学の普及に寄与することを目的として開催いたします。講座では、財団設立時の東名高速道路拡幅工事に伴う発掘調査と現在行われている新東名高速道路建設事業に伴う発掘調査の成果を比較検討いたします。

No.	行 事 名	開催予定時期	会 場	参加人数(見込み)	備 考
1	「歴史をつなぐ発掘調査～大規模開発調査から見いだした歴史資産～」 (仮題)	平成30年9月1日 (予定)	伊勢原市市民文化会館小ホール (予定)	300人	伊勢原市教育委員会と共催(予定)

⑤ 関東考古学フェアへの参加

全国埋蔵文化財法人連絡協議会関東ブロック協議会主催の「関東考古学フェア」を関東ブロック協議会加盟法人とともに実施いたします。各加盟法人が実施する普及事業をめぐるスタンプラリーを実施するなど、県域を越えた広報を行うことにより、当財団のその他の普及事業の県外参加者に対するアピールが期待されます。

また、文化庁が主催する発掘速報展「発掘された日本列島2018」展に合わせて開催する「発掘された関東の遺跡2018」に参加いたします。

⑥ 刊行物

発掘調査の概要をはじめ平成29年度の事業内容をまとめた「年報25」、研究プロジェクトの研究成果をまとめた「研究紀要24 かながわの考古学」、定期刊行物として発掘調査中の遺跡の最新情報や行事案内を掲載した「考古学財団発掘帖」通巻29、30号、平成29年11月に実施した公開セミナー「弥生のムラに鉄が来た！！～河原口坊中遺跡の鉄斧はどこから来たのか～」の記録集を刊行するほか、刊行した調査報告書を実費により頒布いたします。

No.	刊行物の名称等	刊行部数・回数	備考
1	かながわ考古学財団 年報25	600部・1回	
2	研究紀要24 「かながわの考古学」	850部・1回	
3	かながわ考古学財団調査情報誌 「考古学財団発掘帖」	5,000部・2回	平成30年6月(通巻29号)、 9月(通巻30号)刊行
4	「弥生のムラに鉄が来た！！～河原口坊中遺跡の鉄斧はどこから来たのか～」記録集	400部	平成31年1月刊行予定
5	調査報告書の有償頒布	2部(各10冊)	実費による頒布 刊行部数・回数は30年度仕入部数

⑦ 地域文化の振興を目的とした事業

伊勢原市・秦野市他県内市町村が実施する埋蔵文化財関連行事について、当財団の調査成果の発表、遺物等の展示を実施いたします。

また、当財団に寄贈された蔵書を希望者に公開いたします。

No.	事業名	内容等
1	(仮称)特別展 遺跡・遺物が語る！ かながわ・秦野の歴史2018	秦野市との共催事業。当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示。 10～11月に実施予定
2	第31回 伊勢原市考古資料展	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果のパネル及び遺物の展示
3	伊勢原市遺跡発表会	伊勢原市との共催事業。伊勢原市内における当財団の調査成果について、伊勢原市の主催する遺跡発表会に提供する。
4	綾瀬市市制40周年記念遺跡展 「目久尻川流域の遺跡」	綾瀬市からの受託事業。遺跡展・スタンプラリー等関連事業の運営・実施。 開催時期は7～8月、会場は綾瀬市役所内の市民展示ホール
5	吉田文庫の公開	当財団の初代理事長である吉田章一郎先生の10,000冊を超える歴史、考古学関係の蔵書を公開する。

⑧ グッズ作成

当財団の広報活動の一環として、各種行事にて関連グッズを配布いたします。財団キャラクターのハチくんとマキちゃんを使用したシールとクリアファイルを作成いたします。また、遺跡見学会で配布するため遺跡の写真、概要説明を記載した遺跡カードを作成いたします。

No.	グッズの種類	数量	内容等
1	キャラクターシール	1,500枚	財団シンボルマーク、キャラクターを使用して作成
2	クリアファイル	1,000枚	財団シンボルマーク、キャラクターを使用して作成
3	遺跡カード	1,800枚 (300枚×6回)	見学会を実施する遺跡の概要のカードを作成 見学会来場者に配布